地域活動と若者をつなぐ
きっかけづくりについての研究

氏名　石川莉彩

現在、地域社会では、高齢化により地域活動の担い手が不足することが懸念されている。飯塚ゼミの学生を対象に行った、地域活動への参加についての事前調査においても、地域活動に参加したことのある学生は参加したことのない学生の半数という結果であった。

本研究では、若者が地域活動に参加しやすい環境とはどのようなものか明らかにするため、大東文化大学を含む全国の大学の地域活動や、筆者が所属するゼミの学生が参加している高島平学編集委員会の活動を例に挙げ、学生がどのような活動に参加しているのかを調査した。また、地域活動主催者と地域活動に実際に参加している学生に調査を行い、若者と地域活動の関わりについてさらに調査した。そして、事例や実際に参加する人たちの声から地域活動参加についての考察をした。

その結果、地域活動に参加するきっかけは、授業やゼミナールの活動であるケースが多かった。また、学生にとって、将来に影響を及ぼし、地域との繋がりの強化に繋がっていることが明らかになった。自ら進んで地域活動に参加するためには、学校からの情報提供等を上手く活用していくべきである。